

Topic 1

◇ 新学年へ 学習スタイルを変えていこう！

今の時期に意識することは、新学年の学習法です。学年が上がると学校での環境が変わり、新たにやらなければならないことが増えたりするため、勉強時間が減り、いままでできていたことが出来なくなったり、成績を落としてしまう人が出てきます。今やるべきことは何かを確認していきましょう。

【新高3生】 いますぐ受験勉強を始めても合格率65%！？

大学入試に備えて、本格的に勉強に取り組み始めた時期ごとの大学合格率は、高2の2学期85%、高2の3学期が65%という調査があります(ちなみに高3の1学期37%、高3の2学期24%！と急降下)。「早く始めなければならないことはわかっているけど、ずるずると日々の勉強(学校の課題や予習・復習)だけになってしまっている」人は要注意！ 受験勉強のスタートを切るための行動を起こそう！

①英文法を総復習する：

学校で習った英文法に漏れはありませんか？ 英語の基本は全て「文法」に詰まっています。文法を疎かにして長文読解だけに時間をかけても身につけません。まずは学校レベルの英文法はパーフェクトにしよう(学校の英文法問題集を一通り解き直そう)。



②受験英単語・英熟語を暗記する：

高3の4月までに受験英単語・英熟語帳を1冊ずつ仕上げよう。完璧に覚えるのではなく、受験に必要な英単語・英熟語の全体を把握することが目的。そして、高3の夏前までに2周、夏休みに3周日、9月以降に4周日ができれば、単語・熟語では他の受験生に引けはとらない語彙力が身に付きます。「1日10個ずつやって夏休み中によりやく1周が終わる」予定ではなく、1日4ページずつやって夏休みで3周を終わらせるくらいの回転率でやらないと、忘れる速度の方が速くて覚えている数は増えません。

③数学の教科書の問題をすべて解く：

数学を受験に使う人は、既習単元の教科書問題を全て正解させよう(例題、問、練習、章末問題など全て)。教科書の問題を全て正解できる力が受験数学の土台になり、応用問題を解く力を養成します。

④理科・社会は映像授業と教科書と資料集を活用：

受験に必要な映像授業を早めに受講しよう。映像授業では、志望校レベルごとに、合格するためのカリキュラムが組まれているので、早めに受講開始すると余裕を持って進めることができます。



【新高2生】 成績を落とす人は、環境変化に弱い人！？

高2はよく中だるみの時期と言われますが、実は「環境の変化」についていけずに成績を落とす人が少なくありません。予測できる環境の変化や、苦手科目の克服は高1のうちに対処し始めておくことが大事です。

①文理選択科目に対応する：

文理選択の結果、より専門的に学習する理科・社会の負担が増えます。定期テストでも難易度が上がり、より細かい深い知識が求められるようになります。定期テストで思わぬ低い点を取ってしまうと、その後、補習やレポート提出など想定外の課題が課せられ、自主的な学習時間が圧迫されてしまいます。

また学校の授業対策については、理科は予習、社会は復習を習慣づけるとともに、2年次の予習を映像授業で今から先行して学習しておく、アドバンテージが得られます。

②時間管理能力を上げる：

高2になると部活や委員会での中心的な役割を負うことが多くなります。予習や課題提出など、今まで問題なくできたことが、時間に追われてできなくなる可能性があります。

曜日ごとの予習科目の時間配分を見直すこと、短い時間でできることを見つけ細切れの時間に割り振ること(英単語暗記などは細切れの時間だけで終わらせてしまう)、やらなくてもいいことを決める(1時間の授業に2時間もかけて予習するより、30分程度の予習で残りは授業で理解するという風に割り切る考え方も大事)など、進級を機に限られた時間を有効に使う術を身につけていきましょう。

【新高1生】油断大敵！成績の急激な低迷にご用心！

中3生は、高校生としての学習法がイメージできない人が多いのではないのでしょうか。ポイントは高校では、スタート時は同じくらいの学力の人が集まっているので、中学時代に優秀だった人も、油断していると早い段階で成績下位グループになってしまうことです。逆に、中学時代は勉強が苦手だった人も、取り組み次第では、上位グループの成績をとり続けることができます。

高1の1学期の通知表の成績（クラス順位）が、高校3年間の成績に近いものになると言われています。一度成績が落ちると、そこから挽回することがとても難しいのが高校の勉強の特徴です（高1の1学期の成績がそのあと3年間続く人の割合は80%以上！）。

①受験勉強が終わっても気を抜かない：

入学直後のテストでクラス5位以内をとるつもりで勉強を継続しよう。中学の復習より、高校の予習を優先させることがポイントです。予習を行う中で不安を感じる中学の学習があれば、そこだけを復習します。とにかく高校の1学期で好成績をとることを目標に、勉強時間を減らさないことが大切です。

②部活を言い訳にしない：

学習時間が減れば、どんなに優秀な人でも成績は落ちます。「部活の練習が長い」「疲れてしまって勉強できない」など、部活を言い訳にして学習時間を減らすことがないようにしよう。厳しい部活を続けても成績が良い人はいます。夜は早めに寝て疲れをとり、朝早く起きて勉強時間を確保するなど、工夫次第で好成績を維持することができます。

③高校3年間の学習方針を決める：

高校卒業後の進路と、それを実現するための効果的な学習法を考えよう。多くの人は、学校の成績が優秀であれば、その分だけ希望の大学や企業に進める可能性が高くなります。それは学校推薦がもらえれば、就職にも大学進学にも有利だからです。つまり、学校の成績（通知表）を上位グループで維持するための効果的な学習法を実践する必要があるわけです。また、大学受験をして希望の大学に合格したいという目標を持っている人は、学校のテストはもとより、模擬テストで偏差値を志望大学に合格できるレベルまで引き上げるための学習法が求められます。

高校生になって学校成績を上げたい人、大学受験に向け模擬テストの偏差値を上げたい人、それぞれにあった高校講座が俊英館 Flex にはあります。進学先の高校が決まったら、いい形で高校の学習がスタートできるように、学習法や受講講座を担当の先生に相談してみよう。

Topic 2

合格体験記 喜びの声&後輩へのアドバイス

飛田 光里 くん

■合格大学：明治大学 経営学部 ■高校：県立松山高校 ■校舎：熊谷中央校



● 合格を手にしての感想は？

高校に入学してすぐ、指定校推薦の存在を知り、この制度を利用して大学入試を受けようと決意しました。ただ、指定校推薦は学校の定期テスト1つ1つが重要になるので、合格が決まるまでの2年半は本当に長く辛かったです。それでも頑張ってきて本当に良かったと思っています。高校1年生の前期中間テストでスタートダッシュに失敗しなかったことから、今の自分まで全てつながっていると強く実感しました。

● 俊英館に通って良かったことは？

私は中学1年生の頃から俊英館に通っています。先生はとても優しくいつも気にかけてくれ、どんな質問にもわかるまで対応してくれました。高校・大学入試を無事に終わられたのも、俊英館の環境と仲間、先生のおかげだと思っています。

● 後輩へのアドバイス

指定校推薦は長期間、常に頑張らなくてはならないが、ライバルは同じ学校の同じ学年の子だけ。後輩の皆さんにもぜひこの制度を利用して大学受験を有利に進めてもらいたいと思っています！高校生活3年間で有意義に過ごしてください！

1 中高生の読解力ピンチ！

主語と述語の「係り受け」など、文章の基本的な構造を理解できていない中高生が多くいることが、国立情報学研究所の新井紀子教授らの研究チームによる調査で明らかになった。新井教授は「読解力が不十分だと社会生活を送る上でも大きな影響が出る」と懸念している。

調査は2016年4月～17年7月、中高生を中心とした約2万5千人を対象に実施。中高生の教科書や辞典、新聞記事などに掲載された文章を題材に、基礎的な文法を踏まえていれば答えられるようにした問題を出した。

例えば、中学の教科書から引用した「幕府は、1639年、ポルトガル人を追放し、大名には沿岸の警備を命じた」の一文と、「1639年、ポルトガル人は追放され、幕府は大名から沿岸の警備を命じられた」の一文とが同じ意味かどうかを尋ねたところ、「同じ」と誤答した中学生は約43%を占め、高校生でも約28%が間違えた。

別の教科書から引用した「仏教は東南アジア、東アジアに、キリスト教はヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニアに、イスラム教は北アフリカ、西アジア、中央アジア、東南アジアでおもに信仰されている」を読み、オセアニアで信仰されている宗教を「キリスト教」と答えられなかった中学生は約38%、高校生は約28%だった。

調査では、中高生に1カ月に読んだ本の数やスマートフォンの利用時間、1日の勉強時間など生活状況も尋ねたが、読解力との明らかな相関はみられなかった。一方、経済的に困難な家庭に学用品などを補助する就学援助を受けている生徒の割合が多い学校の正答率が、相対的に低いことも分かった。

近年、人工知能(AI)の情報処理能力が大きく進歩している。将来、就業年齢になったとき、AIではできない仕事をするためにも、子供たちの読解力の底上げにつながる支援が求められている。

読解力調査の内容の一部

■以下の文を読みなさい。

幕府は、1639年、ポルトガル人を追放し、大名には沿岸の警備を命じた。

(東京書籍 中学校社会科教科書を基に作成)

上記の文が表す内容と以下の文が表す内容は同じか。「同じである」「異なる」のうちから答えなさい。

1639年、ポルトガル人は追放され、幕府は大名から沿岸の警備を命じられた。

同じである 異なる **正答**

中学生	高校生	中学生	高校生
約43%	約28%	約57%	約72%

2 19万人で検証 大学入学新テスト試行調査 一部記述式

大学入試センターは11月13日、現行のセンター試験の後継で2020年度から導入される「大学入学共通テスト」の課題を検証するための試行調査を開始した。24日までの実施期間中、国公立高・中等教育学校の約38%に当たる約1900校、延べ約19万人の生徒が参加。初めて一部で記述式問題を採用する国語と数学Ⅰ・Aのほか、マークシート式の数学Ⅱ・Bや地歴公民、理科について、各校で日時を決め原則一校につき一科目を受けた。

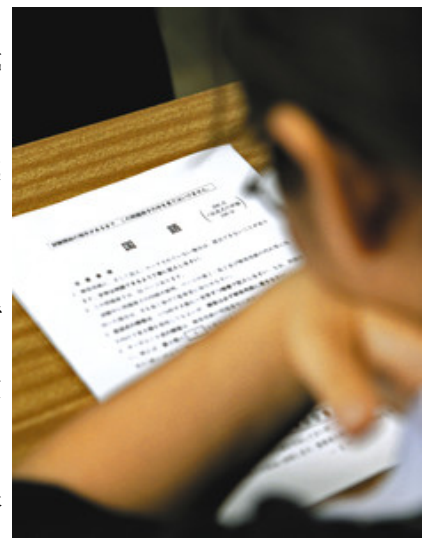
13日は全国の333校で実施。東京都目黒区の都立桜修館中等教育学校では、午前8時半すぎに国語の問題が配られ、生徒らは真剣な表情で試験に臨んでいた。

センターによると、大学や高校の教員らが作問を担当。国・数の記述式採用は、論理的思考力や表現力を測るのが狙いで、マーク式でも応用力などを重視する内容が含まれている。

記述式とマーク式の両方を課す国語と数学Ⅰ・Aは原則2年生が対象で、試験時間は国語が100分、数学が70分。マーク式のみ数学Ⅱ・Bや世界史B、日本史B、地理B、現代社会、物理、化学、生物、地学は3年生が対象で各60分。英語は来年2月13日～3月3日に実施する予定で、今後参加校を募る。

センターは採点作業をベネッセに委託。12月に問題と、正答率の速報値が公表される。生徒が自己採点できるよう解答例を示し、特に記述式については採点との差を比較できるようにする。各問題の正誤や正答率などの個人成績は学校に報告するが、個人や学校ごとの成績は公表しない。

浮上した課題を検証して、問題や態勢を練り直し、来年11月には3年生を対象に、より本番に近い形の試行調査を行う。2019年に実施大綱をまとめ、2021年1月に本番を迎える計画である。



国語の問題を解く生徒



最も利用者の多い日本学生支援機構 システムをきっちり押さえておこう！

日本学生支援機構(以下、同機構)の奨学金のタイプは2つある。1つは、2018年度から本格実施となる「給付型」。毎月の給付額は、「国立大：自宅2万円，自宅外3万円」「私立大：自宅3万円，自宅外4万円」で返済義務はない。ただし、対象が「住民税非課税世帯」など、かなり限定されている。

もう1つが「貸与型」で、こちらが同機構の軸。さらに「貸与型」は、卒業後、返還する際に利息がつかない「第一種」と、利息がつく「第二種」の2タイプある。「第二種」の利息は、上限が年利3%と決められているが、実際は年利0.2%程度とかなり低く設定されている。

また、申し込む時期によって、3タイプに分かれる。①現在、高校生もしくは浪人生で、来春の大学進学を想定して申し込む「予約採用」、②大学に進学した後、すぐに申し込む「在学採用」、③大学在学中に家計が急変して緊急に申し込む「緊急採用・応急採用」がある。

この他に、「入学時特別増額貸与奨学金」という制度もある。入学時のまとまった出費を補うことを目的としたもので、貸与額は10万円から50万円まで、10万円刻みで選ぶことができる。ただし、利用できるのは「国の教育ローン」に申し込んだが、融資を受けられなかった人に限られるなどの制約があり、また実際に銀行口座に振り込まれるのは入学後なので、注意が必要である。

無利子タイプを利用したい人は高校の窓口で申し込もう！

「貸与型」の申し込みをする際、窓口は、自分がその時点で在籍する学校となる。つまり、来春の進学後に奨学金の貸与を受けたいと現時点で考えた場合は、在籍する高校を通して申し込むことになる。浪人生(2浪まで)の場合は、卒業した高校で申し込む。

予約採用の募集期間は、第一種と第二種で異なる。高校によって多少の差はあるが、第一種はおおむね4~7月上旬頃、第二種は4月~翌年1月中旬頃までとなっている。第一種の募集は早めに終わってしまうので、利用を希望する人は募集が始まる前に高校の窓口で確認しよう。

もし、高校で応募できなかったとしてもあきらめることはない。進学する大学が決まったら、4月にその大学でも募集があるので、そちらに申し込めばよい。

いずれにしても、必要書類を窓口に提出した後は、自分で同機構のホームページから必要事項を入力しなければならない。その後、審査があり、採用通知を待つことになる。

進路が決まっていなくてもとりあえず申し込んでおこう！

予約採用の場合、「まだ進学先が決まっていないのに?」「進学するか就職するか迷っているけど...」「浪人したらどうなるの?」といった疑問があるかもしれない。

申し込みをしたいと考えているなら、進学先が確定していなくても問題はない。申し込んで採用された後、さまざまな事情から辞退したとしてもペナルティはない。

第一種・第二種に申し込む際、同機構では、各家庭の収入の上限や、学力の基準などを設定している。第一種の応募条件は、利息がつかない分、第二種より厳しい。また、第一種・第二種の両方を利用することもできるが、その場合の条件はさらに厳しくなる。

日本学生支援機構の奨学金制度	
種類は?	A 給付型奨学金(2017年度新設)
	B 貸与型奨学金 第一種(利子なし)&第二種(利子あり)の2タイプ
	C 第一種と第二種の両方の利用もできる。
	D 第一種・第二種に加えて「入学時特別増額貸与奨学金」あり
いつ申し込む?	(予約採用) ● 入学前に申し込むタイプ。進学する前年度に募集。
	(在学採用) ● 入学後に申し込むタイプ。毎年春、入学した学校で募集。
	(緊急採用・応急採用) ● 在学中、緊急に申し込むタイプ。
申し込むための条件は?	高卒後、大学・短大・専門学校(専修学校専門過程)に進学を予定している人で、日本学生支援機構が定める条件を満たした人。

